

# Weekly Report of Inuyama



## 犬山ロータリークラブ

# INUYAMA R.C.



国際ロータリー2024~2025年度テーマ



- 会長：松平 實胤
- 幹事：丹羽 敬昇
- 公共サービス向上副委員長：下平 征司

事務所／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部内  
 電話／0568-61-5219 F A X／0568-61-5523  
 U R L／http://www.inuyama-rc.org/ e-mail／info@inuyama-rc.org  
 例会場／〒484-0061 犬山市大字前原字橋爪山 1-4 犬山カンツリー倶楽部  
 電話／0568-61.2281 毎週火曜日／12：30～13：30

## 第2978回 例会 (R6. 12. 17 火 晴れ※)

於：犬山市民交流センター フロイデ (301 会議室)

点 鐘 松平 實胤会長

R . S それでこそロータリー 四つのテスト

幹事報告 丹羽 敬昇幹事

下記クラブは法定休日又は定款による休会又はクラブ都合により (メーキャップ受付なし) です

クラブ名	例会日 (曜)	クラブ名	例会日 (曜)
瀬戸北	12月24日(火)	瀬戸北	12月31日(火)
瀬戸	12月25日(水)	岩倉	12月31日(火)
小牧	12月25日(水)	名古屋城北	12月31日(火)
江南	12月26日(木)	愛知長久手	12月31日(火)
春日井	12月27日(金)	瀬戸	1月1日(水)
尾張旭	12月27日(金)	小牧	1月1日(水)
名古屋空港	12月30日(月)	尾張旭	1月3日(金)
犬山	12月31日(火)	名古屋城北	1月7日(火)

下記クラブは例会変更です

クラブ名	例会日 (曜)	場所 (変更理由)
可児	1月9日(木)	(例会場都合)

### ☆新年家族例会のご案内

日時：2025年1月11日(土) (\*7日(火)例会変更分)

例会 18：00～/新年家族会 18：30～20：30

場所：名鉄小牧ホテル 3階

### ☆2025年1月21日(火)例会

会場：犬山市民交流センターフロイデ

※会場が違うためご注意ください！

### ☆事務局年末年始の休暇について

12月28日(土)～2025年1月5日(日)

### 出席報告 (大島匡博委員長)

出席率 87.76%

会員 52名 出席 43名 欠席 9名

欠席者 安達寛益君 藤井友喜君 日比野健君  
 保浦博志君 中村大輔君 四方英城君

### 前例会の修正(12/10分)

保浦博志君(10/19 川と海のクリーン大作戦)

以上 81.63%を 83.67%に修正

### ニコボックス (大島匡博委員長)

松平實胤君 岡田雅隆さんの卓話を拝聴できることを喜んで！楽しみにしています！宜しくお願い致します！

(同文にて) 澤田禅君 丹羽敬昇君 梅田佳和君  
 岡田雅隆君 本日の会員卓話、お世話になりますがよろしくお祈りします

野村憲治君 皆出席 11年を喜んで！

丹羽敬昇君 皆出席 11年を喜んで！

福富孝弘君 岡田雅隆さんの卓話を拝聴できることを喜んで！楽しみにしています！宜しくお願い致します！

(同文にて) 日比野良太郎君 井川光雄君 稲垣圭次君  
 板津英基君 伊藤隆君 岩間信夫君  
 岩沢修之君 加藤浩一君 兒玉寿君  
 近藤斉宏君 近藤俊也君 眞野健二君  
 松井隆幸君 簗島弘賢君 新井田雄作君  
 野村憲治君 小川宏嗣君 小川誠君  
 小川征一君 大原隆一君 奥村正幸君  
 大島匡博君 澤野克也君 千田光範君  
 鹿野準君 清水舞君 下平征司君  
 朱宮新治君 鈴木一成君 高橋秀治君  
 田中進一郎君 谷定貴之君 山根雄司君  
 安田一生君 安田新平君 吉田英美君

### 祝 福 (大原隆一委員長)

おめでとうございます！！

会員誕生日 板津 英基君 12月18日

会員誕生日 高橋 秀治君 12月18日

会員誕生日 清水 舞君 12月25日

皆出席 11年 丹羽 敬昇君 12月24日



☆☆ お誕生日おめでとうございます！ ☆☆



❖ ❖ 皆出席 おめでとうございます! ❖ ❖



会長 挨拶 (松平 實胤会長)



### ＜ノーベル平和賞・最後まで諦めない＞

先週 12 月 10 日の例会日は「世界人権デー」に当たりましたので人権の話をさせて戴きました。

実はもう一つ 12 月 10 日は、アルフレッド・ノーベルの御命日でございます、世界中が注目するノーベル賞の授賞式でございます。本年の「平和賞」は日本原水爆被害者団体協議会(被団協)が受賞されました。

被団協を代表して田中熙巳(たなか てるみ)さんが受賞演説をなさいましたが、演説の最後の言葉、「人類が核兵器で自滅することのないように!」が極めて印象的でした。

さて、「人類が自滅する」ということで、私は即「終末時計」を思い出しました。



核戦争、気候変動等による人類の最期を「午前 0 時」に見立てて、今どのあたりにあるのか時計の針の動きで示すのが「終末時計」です。皆さんもよくご存知の 11 時 45 分から 0 時までのイラストです。これはアメリカの専門誌「原子力科学者会議会報」の念頭 1 月号の表紙に掲載されるものでございます。発刊は第二次世界大戦後の 1947 年です。実はヒロシマ・ナガサキの原爆投下で取り返しのつかない結果を招いたこと

反省から、アインシュタイン、オッペンハイマー等の物理学者が中心となって 1947 年に発刊されました。その創刊号では終末時計は「残り 7 分」であったそうです。

1989 年、東西ドイツの壁が取り払われ、ソ連が崩壊した翌年 1991 年の 1 月号の表紙は、創刊号以来初めて最大 17 分前に戻されました。1991 年といえば「20 世紀は戦争の時代、21 世紀は平和の世紀」と言われ始めた年でございます。2 年後の 1993 年には「ヨーロッパは 1 つ」、EU ヨーロッパ連合が創設されました。私達はグローバル、ボーダーレスの流れに希望を持ったものでございます。

しかし、2022 年 2 月 24 日、ロシアのウクライナ侵攻をきっかけとして、各国が軍備拡張、核開発に動き出し、現在では世界で直ちに発射できる核弾頭は 4,000 発もあるそうでございます。更に昨年 10 月 7 日、パレスティナのハマスがイスラエルに大規模テロを仕掛けて以来、双方「報復の応酬」が始まりました。戦争は最大の地球の温暖化、炎熱化の原因でもあり、今年 2024 年 1 月号には「残りわずか 1 分 30 秒」でございました。1947 年以来、最短最悪の危機的状況を意味しております。

まもなく 2025 年 1 月号が刊行されます。まさに田中さんの「人類が核兵器で自滅する」という自滅のカウントダウンにならないように祈るばかりでございます。

去年 2023 年、世界の軍事費は 377 兆円と言われております。その軍事費を「SDGs(持続可能な開発目標)」に回せたら、この地球もサステナブル・持続可能ですよ。

被団協の皆様の「最後まで諦めない」という堅固で地道な運動に敬意を表します。そして私どもロータリアンも「何事にも最後まで諦めない」を肝に銘じて、平和な社会に貢献したいと思います。



### その他委員会報告

#### ◎次年度幹事(近藤 俊也君)

=25-26 年度パスト会長会議のご案内=

日時: 2025 年 1 月 21 日(火)

会議 18:00~/懇親会 18:15~

場所: THE GARDEN (江南市)

会費: 10,000 円



### 全員協議会(松平 實胤会長)

#### 第 12 回理事会(12 月 10 日(火))の報告

#### \*審議事項\*

##### 1. 東尾張分区 IM 開催のご案内について

日時: 2 月 23 日(日) (\*2 月 25 日(火)例会変更分)  
13:30~17:30

場所: 名古屋東急ホテル

登録料: 13,000 円

※全員登録

##### 2. 治安活動関係者の表彰事業について

例会日: 2 月 18 日(火)

日頃の治安維持活動への感謝の気持ちを込めて、犬山警察署 3 名、犬山消防署 1 名、丹羽消防署 1 名/計 5 名の方に感謝状、記念品を贈呈

3. 青少年育成事業「少年サッカー大会」について  
犬山市スポーツ少年団（青少年育成に携わる団体）及び  
犬山市・扶桑町各小学校との交流事業行う  
日 時：3月8日（土）（予定）

※時間と組合せはこれから調整

場 所：羽黒中央公園「多目的スポーツ広場」

参加者：合計8チーム 250名予定

- ・犬山市スポーツ少年団（サッカー×6団）
- ・扶桑 アシスト SC
- ・扶桑 FC

4. 退会届の承認について

吉田洋君、大島匡博君 12月31日付で退会を承認

#### \*報告事項\*

1. 新年家族例会／京都親睦旅行例会について
2. 職場例会（優良従業員表彰）について
3. 第33回 RYLA セミナー参加について
4. 草屯扶輪社 4月来訪について  
4月犬山祭りに合わせて来犬される  
例会変更を予定
5. 次年度(25-26年度)地区委員会委員の推薦について
6. 米山奨学会特別寄付金、ロータリー財団寄付金 寄付状況  
米山月間 特別寄付 228,000円  
財団月間（年次・ポリア基金） 330,000円
7. いぬやまランニングフェスティバル2025への参加について（依頼）
8. 第4回クラブアッセンブリー開催について  
日 時：1月21日（火）例会後 13：40～  
場 所：犬山市民交流センターホール  
\*理事会とクラブアッセンブリーを同時に行う
9. 事務局の年末年始のお休み  
12月28日（土）～1月5日（日）



#### 会員卓話

出席・ニコボックス委員会（大島 匡博 委員長）

☆岡田 雅隆 君



#### 「あれから 18年」

みなさま、こんにちは。本日みなさまの貴重な例会の時間に卓話をさせていただくことになりました岡田でございます。

精一杯務めさせていただくつもりではありますが、お耳汚しになった場合にはロータリー友情を持ちまして、ご容赦いただけますと幸いです。

さて、本日卓話をさせていただくにあたり、前回はいつ卓話をさせていただいたのか調べてみました。前回は平成19年、2007年6月19日（火）に卓話をさせて

いただきました。2000年に犬山 RC に入会させていただき初めての卓話を担当しました。

あれから18年ぶりに本日入会以来2回目の卓話をさせていただくことになりました。次の第3回の卓話があるとなると18年後になるかと思っておりますので、たぶん生きていないので終生でこれが最後の会員卓話になると思います。

18年前の卓話では、2002年に設立して創業7年目を迎えたミズホエレスス（株）の設立の経緯やら、運営の大変さやらをお話しさせていただいたと覚えています。

本日はその後のミズホエレススの変遷についてのパート2のお話をさせていただこうかと考えましたが、2007年という年度は私の RC 生活が激変した年度でもありましたので、RC についてのお話をさせていただくことにしました。

2006～2007年は、犬山 RC は45周年の年度で4役は、日比野良太郎会長、尾関作十郎副会長、田中進一郎幹事、板津英基副幹事の盤石の布陣で、45周年を迎える年度でした。

私もこの年度は SAA を拝命し、周年事業では式典委員長として予定者の時から大変に忙しい一年を過ごさせていただいたことを覚えています。

11月の犬山 RC 式典祝宴も華々しく終了し、日比野年度も後半、下半期に入りました。今も昔も変わらない犬山 RC の伝統行事があります。毎週月曜日に4役と SAA が事務局に集まり、翌日の例会の打合せ会が行われています。

2007年の2月頃の例会の打合せ会で、日比野会長が来年のガバナーに小牧 RC の江崎柳節さんが就任されるが、小牧 RC はメンバー数が少ないので犬山クラブさんが小牧の親クラブなので、若手で地区委員会の出向者を出してほしいという依頼があったという報告があり、については岡田君、地区委員会に出向してみないかと誘われましたが、45周年の大役も終わったし一度地区委員会も経験してみるかくらいの軽い気持ちで出向承諾の返答をしました。

結果、高橋秀治さんが財団委員会へ出向、私が青少年交換委員へ出向となり犬山 RC から2名が江崎年度に地区委員会へ出向することになりました。

ここで話は少々脱線しますが、JC 時代に苦い思い出があります。

1997年6月5日～14日迄の10日間、日本青年会議所東海地区協議会が主催する「JC 青年の船第24船東海号」の国際交流委員会委員長、本部役員として乗船しました。東海号の陣容は、東海地区協議会地区長がヤマサのちくわの佐藤元英氏を頭に、本部役員スタッフ合わせて JC メンバー130名、一般団員450名の計600名弱の人員で、商船三井の客船「ふじ丸」をチャーターし中国返還寸前の香港そして香港から中国深洲に国境を越えて中国共産党青年部との交流会を行い、行き帰りの船中では団員の研修を行う非日常を体験できる研修船です。

この船の委員会の中でも国際交流委員会は特別大変な委員会で、国際交流会を深洲大学で中国共産党青年部と行うための打合せ会が、予定者の時からほぼ毎月

行うために香港・深洲に出向き、日本にいる時は愛知・岐阜・三重・静岡・東海4県の主要JCへの挨拶回りに伺い、行けば大歓迎の宴会があり移動距離も長くて大変でした。

幸いなことに犬山JCからセクで丹羽敬昇さんが付いてくれましたので、車のキーと財布を丹羽さんに預けて毎夜犬山に連れて帰ってもらい、本当に仕事もせず、こんなことばかりやっている期間が一年半ほど続いていたと記憶しています。

丹羽さんとは、こんな生活がもう少し続いたら殺されるなどよく会話していました。蛇足ですが、皆さんご存知かどうか分かりませんが、犬山観光協会に片岡義博君という職員さんがいますが、彼もあの当時青年の船の日本旅行のエージェントと行動を共にしていた戦友でした。

こんなことがあり、今後は国際と名の付くところは近づかないことを心に命じていました。RC地区委員会出向も国際奉仕委員会だけは外して、国際以外ならどこの委員会でも出向しますとくれぐれも田中進一郎幹事をお願いをしていました。

今は組織構成も変わり、青少年交換委員会は青少年奉仕委員会の下部組織ですが、18年前は国際奉仕委員会に青少年交換委員会が属している組織表になっていました。

なぜ私が青少年交換委員会に配属になったかを時の委員長に聞いてみたところ、その年度に国際奉仕委員会へ出向を申し出た人の中では私が一番若かったので、青少年交換委員会に引っ張ったと委員長に説明を受けました。

後日ガバナー事務局で、私のエントリーシートを確認してみると国際奉仕委員会のみへのエントリーになっており、目が点になったことを覚えています。

まさかこれが発端で13年間も出向することになるとは思ってもみない出来事でした。今では間違ったエントリーをしていた田中進一郎さんには、本当に感謝しております。

これまでの出向経歴を申し上げると2007年～2008年度に地区青少年交換委員会に出向を始め、2019年～2020年度地区青少年奉仕委員会で出向終了しました。合計13年間の出向暮らしでした。

対象が学生や若い社会人が相手なので土曜日曜の開催の事業や委員会が多く、出向以前の週末はほとんど犬山カンツリーにおり、HCも10まであがり、もう一息でシングルになれるかというところまで来ていたのですが、出向を始めた途端にゴルフをする機会が減り、めちゃくちゃ下手になってしまいました。

青少年交換委員会の委員長を5年、青少年奉仕委員会の委員長を3年、合計8年間も地区の重責を担うことができたことを誇りに思っています。

また、長きに渡り委員長を拝命できたのも素晴らしい委員会のメンバーに恵まれたことが要因であり、感謝しております。

青少年交換事業とは、15歳から19歳までの高校生を対象とし、ただの語学留学ではなく異文化を理解し国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで

世界の平和を実現できる事業で、世界100ヶ国以上で実施され毎年世界9000名ほどの高校生が参加している事業です。世界中の高校生が全員交換留学を体験出来たら、世界紛争は起こらないであろうと言われている事業です。

私が青少年交換委員長時代は、2760地区では10名の交換留学を目途に募集をしていました。

ロータリーの青少年交換留学で学生に掛かる費用は飛行機運賃と保険料が大半で、派遣先では学生に小遣いが1万円ほど支給されるルールになっています。ただし、渡航先は指定できません。世界で一番チープな留学制度と言われており、人気は高い事業です。

この数年はコロナ禍で交換留学も縮小気味でありましたが、来期はいきなり2760地区では16名の交換事業を行うと聞いており、大丈夫かと老婆心ながら心配しております。

私の委員長時代最も印象に残った出来事は、2011年3月11日に発生した東北大地震です。

交換留学生で日本にやってくるインバウンドの学生は、年間200名から250名ほどが日本34地区に分かれ留学生生活を送っています。当然あの当時も福島にも仙台にもインバウンドはいました。

11日初日は日本中で何が起きたのか詳細も分からず静かなものでしたが、12日翌日の昼くらいから、日本中の青少年交換委員会メンバーから、インバウンドの安否確認のメールが一日中怒涛のように送られてくる状況が一週間以上続きました。

また、インバウンドには自国から早期帰国の案内が届き、天地逆さまの大騒ぎが数日続き関係者全員がパニック状態でした。

危機管理が凄と思ったのはアメリカ、ドイツで、パンデミックで大混乱の日本を尻目にこの2ヶ国成田空港と関西国際空港にチャーター機を飛ばし、自国民の日本脱出をいち早く済ませました。もちろん、日本に来ていたアメリカとドイツの学生は震災発生から5日も待たず帰国しました。他の国の学生も、2週間後には日本に残ると主張する学生を除いて帰国しました。

この時、2760地区青少年委員会は、ガバナー事務局に全員籠り当地区に来ているインバウンドの安否確認、帰国残留の確認、危機管理セミナーでのマニュアルは全く役に立たず、ガバナー地区幹事に連絡すれど差し迫った危機感もなく温度差を感じたもので見えている風景が関係者とそれ以外の人では、ずいぶん異なると感じたものでした。

現在は、これまでお世話になったRCに恩返しも兼ねて青少年奉仕全般の全国組織である「一般社団法人国際ロータリー全日本青少年交換多地区合同機構」頭文字を取ってRIJYEMという組織に属しており、先日の地区大会でRI会長代理を務められた水野さんが副理事長であったり、当地区からは神野BPGも副理事長を務めてみえ、北海道から九州全国区でのパスト地区青少年交換委員長の集団で、青少年奉仕に関する世界の窓口になっている団体で、緊急事態が起きない限り年間10回ほど東京で行われる全国委員長会議と輪番で全国会議を主催する会にゆったりと属している

現状です。

13年分の話をしようにも時間が足りません。若いメンバーの方が増えた犬山RCメンバーの皆さん、機会があれば是非とも出向してみてください。出向期間8年くらいがいいと言われていました。5年平委員をやり3年委員長を受けるということです。プライベートで取れる時間はグッと少なくなってしまうのですが、それにも増してかけがえのない仲間が増えます。いずれにしても、出向期間が皆さんにとって充実した楽しい時間になると思います。

ちょうど時間となりました。ご清聴ありがとうございました。



常です。

大島さんが仕事の事情で今回で退会されますが、仕事が良い転ずる日が必ずまいります。私達は最後まで諦めません。大島さんが再度戻られることを！

また新年にお目にかかります。



### 退会挨拶 (大島 匡博君)



6年間犬山RCの一員として活動してまいりましたが、一身上の都合で退会させていただくことになりました。

クラブの中で色々なことを学び、そして貴重な色々な方々と出会い、体験、経験させていただきましたこと、大変感謝しております。

今後はここで学んだことを仕事、生活、社会奉仕を含めて、しっかりと自分のために、そして皆様のために頑張っていきたいと思っております。

最後になりますが、歴史と伝統あるこの犬山RCに関わる全ての方に感謝を込めて、6年間ありがとうございました。

### 閉会点鐘挨拶 (松平 實胤会長)

今年も終わろうとしています。シリアのアサド政権の崩壊、韓国の尹大統領の弾劾、日本では自民公明の少数与党化などなど、まさに平家物語の如く「諸行無常」の世情でございます。

しかし、諸行無常は、上から下への動きだけではありません。病氣療養の人が健康を回復するのも諸行無

### ご報告

#### ○犬山RC同好会ゴルフ部だより

去る12月13日(金)におきまして第190回忘年ゴルフコンペを開催致しました。日中暖かく、ゴルフを楽しむ良い日となりました。ご参加いただきました会員の皆さま、ご婦人の皆さま、ありがとうございました！忘年会もご参加いただきましてありがとうございました！

2024年も皆さまには大変お世話になりました！2025年も宜しくお願い致します！

成績は以下のような結果となりました。

	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝 (男性)					
住野龍之介さん	43	45	88	15.6	72.4
優勝 (女性)					
近藤貴久恵さん	56	57	113	34.8	78.2
準優勝 丹羽敬昇さん	42	44	86	12.0	74.0
第3位 保浦博志さん	54	43	97	22.8	74.2
ベスグロ (男性)					
丹羽敬昇さん	42	44	86		
ベスグロ (女性)					
住野かず子さん	53	51	104		

住野龍之介さん、近藤貴久恵さん、優勝おめでとうございます！入賞された皆様、おめでとうございます！

次回は2月26日(水)開催。体験参加にて、清水舞さん出場です！多くの皆さまのご参加をお待ちしております！！



優勝おめでとうございます！

○江南 RC 年忘れ家族会にチャンさんご招待

12月19日(土) 江南 RC 年忘れ家族会が18時よりストリングスホテル名古屋3F フローティングテラスにて開催。米山奨学生グエン ティ フエン・チャンさんを招待していただきました。

江南 RC の皆さん、ありがとうございました。

